

## 山形県の古木・名木 No.15

# 東法田の大アカマツ (ひがしほうでんのおおあかまつ)

最上郡最上町大字東法田字東山850-2

最上町東法田の東山の中腹に雄大な姿で立っている。

樹齢が五～六百年と推定され、幹周7.5mで、昭和63年に環境庁で実施した調査時では、アカマツとしては日本一、マツ類全体では、日本で二番目に太いマツと認められた。

その後、平成5年日本一だった香川県の岡の松(クロマツ)が枯死したため、このアカマツが幹周の最も太い日本一のマツに昇格した。

平成5年に山形県天然記念物に指定されている。

〔山形県森林協会〕



(案内略図)



【森林やまがた 39号(2000年6月)記載】

